

団体間で協働化できる取組（案）【観光分野】

タイトル「美味し国～米・味噌・純米酒～宮城の観光振興事業（案）」

1. 趣旨

「富県宮城推進会議」において、「食材王国みやぎ」と「観光王国みやぎ」を結びつけた1次産業と2次産業、3次産業が結びついた取組や、デスティネーションキャンペーン（DC）後を見据えた取組を事業化できないかとの議論があったことを踏まえ、一つの取組として「米」「味噌」「純米酒」を基本とする宿泊客向けキャンペーンを実施し、集客力の向上を図るもの。

2. 事業概要

(1) 参加団体

- ① JA 全農みやぎ ②宮城県味噌醤油工業協同組合 ③宮城県酒造組合 ④ JTB 旅ホ連 ⑤ JTB 東北 ⑥農協観光旅ホ連 ⑦農協観光 ⑧宮城県
→実行委員会形式で実施

(2) 事業スキーム

各団体等が連携し、①一定期間、②統一的なテーマを掲げ、③県内各地域のホテルや旅館において、④宮城県産の米や味噌、純米酒を使用した旅行商品を造成し、宿泊客に料理等を提供するとともに、⑤宿泊者にキャンペーン記念品を配付するなどにより、集客力の向上を図る。

- ①実施時期 平成20年10月～平成21年3月（6ヶ月間）
②テーマ 『まだまだ続く 美味し国 伊達な旅』（案）
③実施箇所 県内観光地及びその周辺地域の複数箇所
④食材等 米，味噌，純米酒を基本に，可能な限り各地域の特産品をプラス
⑤景品等 対象旅館の宿泊者には抽選で景品（想定内容：特産品詰め合わせ等）配付，参加旅行会社の企画商品による宿泊者に景品（想定内容：宮城県産米等）を配付。
⑥事業費 宮城県及び関係団体で負担し，キャンペーン広報や景品配付等を実施。

(3) 県の予算措置状況

「富県創出県民総力事業」における富県創出モデル事業として、300万円を計上。